

みくまの 12月号 マンスリータイムズ



小学部 8組 白浜方面への修学旅行

11月1日（水）～2日（木）に白浜方面へ修学旅行に行ってきました。両日とも天候に恵まれました。

まず、京都大学白浜水族館へ行きました。水族館の水槽のガラスの大きさと子ども達くらいの大きな魚が子どもたちの近くに泳いでくることにとても驚いていました。大きなカニを見て「大きい」「すごい。挟まれたら痛いかな」や「いくらくらい？」など楽しみながら回ることができました。次に白浜エネルギーランドに行きました。3Dの映像を見たり、トリックアートで写真を撮ったりしました。最後に、みんなで迷路に入りました。「こちらの道が合ってるかな」と探したり、問題を解いたりしながら正しい道を見つけて出口まで到着しました。

2日目は、アドベンチャーワールドへ行きました。はじめに、ケニア号に乗り、ライオン、トラ、ゾウなど動物の本物の大きさを知りました。アニマルショーでは、目の前を鷹が飛んできて「うぉー」と歓声を上げて驚いたり、犬、豚、アシカ、カワウソなど色々な動物がたくさん出てくるのを見て、みんなとても興奮していました。

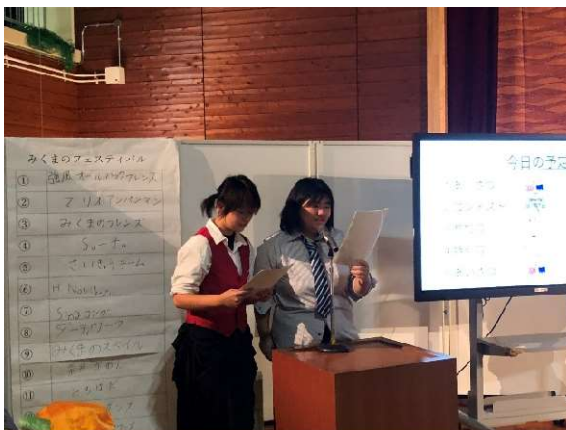
ホテルでは、宿泊学習で練習した布団敷き、入浴など、できることは自分ですることができました。また、友達と一緒にゲームや旅行の話をして楽しく過ごしました。

あっという間の2日間でした。帰りの電車では「中学部はどこに行くのかな」とまた旅行一人一人それぞれに行きたいことを話してくれました。いい思い出ができたかなと思います。この経験を自分の自信のひとつにしてほしいです。



みくまのフェスティバル

11月8日(水)に生徒会主催でみくまのフェスティバルを行いました。全学部の児童生徒から有志で参加を募り、児童生徒の半数以上、計13組の参加希望がありました。小学部の児童はとてかわいらしく、一生懸命に踊ったり、歌ったり、楽器を演奏したりと元気いっぱいに盛り上げてくれました。中学部、高等部の生徒は、休み時間や自宅でも何度も何度も練習したかっこいいダンスを披露してくれたり、教師も一緒に参加してたのしいコントをしてくれたり、本格的な仮装をして歌を披露してくれたり先輩らしい、頼もしい発表をしてくれました。みんな緊張しながらも心から楽しそうに、見ている人たちも自然と盛り上がるような素敵なフェスティバルになりました。生徒会が主催で行ったみくまのフェスティバルですが、数ヶ月間休み時間を全て費やしてフェスティバルの内容や参加賞の作成、準備、司会の練習など行ってくれました。皆の「たのしかった」「また来年もしてほしい」という言葉でその頑張りが報われ、自信に繋がったことと思います。今年は改修工事のため、生徒会でしたいといっていた行事をすべて行うことは難しい状況ですが、このような経験が卒業後の自信に繋がっていく一歩だと感じます。可能な限り、このような活動を実施していけるように、また、学校全体が一つになれるような活動を生徒会で考えていきたいと思います。



三輪崎小学校との学校間交流

11月10日(金)、みくまの支援学校小学部と三輪崎小学校4年生との交流学習が行われました。低学年ブロックは体育館でパラバルーンとブロック積みを三輪崎小学校の児童と一緒に取り組みました。ブロック積みでは、積んでいる途中で崩れてしまっても「もう一回やろう」と声かけをしたり、できるだけ高く積むために下のブロックを支えたりして。ゲームなどを通して交流ができました。

高学年ブロックは、3グループに分かれて各教室で風船バレー、ボール運びリレーなどを一緒に取り組み交流を行いました。初めは互いに緊張している姿が見られましたが、活動の中で声をかけあったり、一緒に遊んだりすることで距離を縮めることができたと感じます。

肢体不自由ブロックはポッチャを行いました。全員で投げる順番を決め、ルールを守って活動に取り組めていました。良い点数がでると「すごい!」という声が上がったり、投げる人のことを応援したりと良い雰囲気での交流することができました。

今回の交流では、お互いに緊張や不安があったと思いますが、同じ空間で一緒に同じ内容に取り組むことで、少しずつ緊張もほぐれ笑顔の溢れる交流になりました。みくまの支援学校児童、三輪崎小学校児童ともに交流を通して良い経験ができたと感じる時間となりました。



高等部発表会

11月24日（金）にみくまの支援学校の体育館にて和太鼓発表会、および高等部の保護者対象でバザーがありました。今年は改修のため、地域の方や毎年楽しみにしていただいている方に披露できず残念でしたが、保護者の方には体育館のフロア発表となり、叩いている姿をより近くで見ることができたり、バザーではお客さんが少なかったため丁寧に対応する姿が見ることができたりと良い面もありました。

和太鼓の発表では、学年ごとに練習を進めました。1年生は初めての和太鼓でリズムを覚えたり、曲を覚えたりと短い期間でしたが必死に頑張りました。2年生は2度目ということもあって、昨年よりも自信をもって、何度も何度も練習する姿が印象的でした。3年生は最後の和太鼓で本番ではさすが3年生だなと感心しました。生徒たちは練習の成果を発揮できたと思います。

お越しいただいた保護者の皆様ありがとうございました。

